

test  
03

エコミニプロジェクトに新戦力!!

# 進化剤

吸排気系や点火系、さらにはEPLオイルなど、あらゆるパーツやケミカルを駆使し、燃費低減チューンを進めてきた赤ミニ2号。そこに新たな助っ人が加わった。それは「進化剤」。添加剤ではなく進化剤、という名のニューアイテム。これにより赤ミニ2号はさらにエコなミニに進化するの……!?

photo= 清原直樹 naoki kiyohara text= 福田 健 takeshi fukuda  
special thanks= ミニボックス tel.03-3921-3298 <http://www.32box.com/>

## 進化剤の効能

エンジン出力トルクの向上  
燃費の低減  
CO2, NOxの低減  
オイル消費の改善  
騒音の低減  
コンプレッションの回復/平均化/出力向上  
マニキュアミッションの耐久化/信頼性/操作性向上  
etc.....



進化剤は写真のような点滴を使ってエンジン内部に注入する。オイルレベルゲージの穴に点滴を入れ、エンジンをまわしながら注入する。



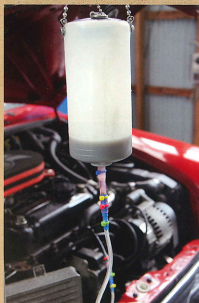
進化剤を初めて入れるときは、まずオイルを交換する。ミニボックスで使用しているオイルはSUNOCOだ。



進化剤のボトルのふたを開けると、上澄みのようなケミカルと黒く沈んだ成分があるのわかる。成分がオリーブオイルで浸透するのだ。



これが進化剤。エンジン内部の摩耗を修復し、フリクションロスを低減し燃費を低減させてくれるケミカルだ。添加剤ではなく進化剤なのだ。



点滴を使うのは、ミッションと駆動系に進化剤をまんべんなく浸透させるため。ちなみにミニボックスでの進化剤の価格は、工賃込みで1万3000円。オイル交換込みで2万円だ。

エンジンやミッションの金屋面を修復し燃費低減「燃費に効果的なオクスリがあるんでしょ。赤ミニ2号に入れてみない?」、東京都練馬区のスベシャルシヨップ「ミニボックス」の代表、林敏康さんがひとこと。そのオクスリの名は「進化剤」。添加剤ではなく進化剤。一体、どんなケミカルなんだろう……!?

進化剤とは、エンジンやミッション内部の金属表面にあるキズなどの凹凸にナノレベルの成分が入り込み、その表面を修復して「凹凸」という金属摩耗修復材。金属面を修復することにより、摺動部分の摩擦を軽減。このようにエンジンやミッションのアリクソンロスも軽減する効果があるという。フリクションロスが減ると、



施工後すぐに感じたのは、アイドリングが静かになったこと。エアロコンを付けながらのアイドリングも安定するようになった。

そしてその効果は……!?  
次号に乞うご期待!!